

駐輪装置で日本開拓

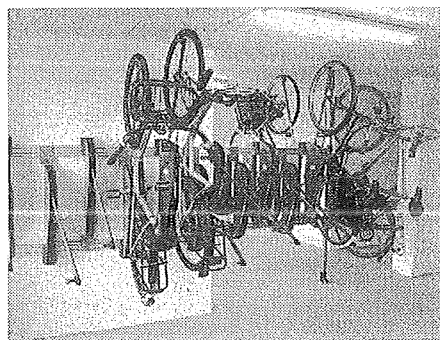
蘭ウィリーリフトコム

縦つり、省スペース

日刊工業新聞
05.09.2011

オランダのウィリーリフトコム(ナールデン市)は縦つり式の自転車省スペース駐輪装置「ウィリーリフト」で日本市場を開拓する。欧州連合(EU)7カ国、40都市へ

の販売実績を生かし、自転車王国オランダ同様に自転車市場の大きい日本市場での需要を見込む。すでに同社幹部が来日し、日本企業との連携に向けた活動を開始した。ウィリーリフトは自転車を垂直につり上げ、地面にほぼ90度傾けた状態でロックする。これにより大幅な省スペースが可能。同社特許を持つガススプリングを採用した自動流動構造により、自転車がスムーズに持ち上がる仕組み。電動アシスト付き自転車やマウンテン



地面にほぼ90度傾けた状態でロック

▲……………
バイクなどあらゆるタイプの自転車を固定でき、最大車体重量35kgまで対応できる。

素材はリサイクル率が高いアルミニウムとスチールが中心。装置自体の重量は1基当たり約10kgで、どんなタイプの壁にも設置できる。装置のレイアウトも柔軟に構成できる。現在、ベトナムの工場で製造しており、20基のコンテナに1250基収納して出荷できるため、輸送効率も高い。問い合わせは電子メール(info@weelift.com)で。オランダにあるコンサルタント会社コネクト・ジャパンが日本市場参入に向け支援している。